

(様式1－2) 情報発信等戦略 542 檜葉町

情報発信等戦略の期間	
令和3年度～令和7年度まで	
情報発信等戦略	
<p>① 情報発信の内容 檜葉町の山と海、自然に触れ楽しめる体験型のコンテンツ（以下「アウトドアコンテンツ」という。）を軸として檜葉の魅力を感じてもらい、個人の生の声をSNSで発信してもらう。行政からの風評払拭とは別の切り口の個人の声を発信してもらうことで風評の払拭につなげていく。</p>	
<p>② 檜葉町の情報発信体制 本交付を活用した情報発信体制は以下の図のとおり。</p> <pre>graph TD; Top[Higashimikawa Town Office] -- "宣伝 (SNS・チラシ・WEB)" --> A[Participant A]; Top -- "業務委託" --> C[委託事業者 ・アウトドアコンテンツ企画運営 ・SNSでの宣伝 ・WEBページの制作 ・動画、チラシの制作]; C -- "連携" --> D[ならはみらい 観光協会]; A -- "SNSで参加した感想を発信" --> B[Participant B]; C --> C[アウトドアコンテンツ ・アドベンチャーレース ・アウトドアアクティビティ]; C --> D[Participant D]</pre>	
<p>その他、通常時の情報発信体制としては以下のとおりとなっている。</p> <p>【檜葉町役場】 政策企画課を中心として、公式ホームページ、LINE公式アカウント、YouTubeチャンネル、Facebook、広報誌等を活用</p> <p>【一般社団法人ならはみらい（檜葉町観光協会）】 町のイベント、観光情報を掲載したホームページ、機関誌の刊行</p>	
<p>③ 情報発信等の戦略目標 風評払拭、観光入込客数増に向け以下のステップを実施。</p> <ol style="list-style-type: none">1 宣伝 タレント出演町PR動画、SNSのターゲティング広告2 認知 宣伝により檜葉町を知ってもらう3 訴求 SNSへの感想や写真の投稿を条件に割引サービスを導入する 初心者向けに手軽に体験できるアウトドアコンテンツを整備する4 行動 アウトドアコンテンツへ参加してもらう 純粋に楽しんでもらう5 体感 実際に檜葉町の自然に触ることで風評にとらわれない檜葉町の魅力を感じてもらう6 共有 アウトドアコンテンツ参加者がFacebook、ツイッター、インスタグラム等のSNSで感想や写真を投稿する その投稿を見た人が檜葉町へ来てもらえるよう「3 訴求」がきっかけとなるよう働きかける	



3～6のサイクルが繰り返されることで情報発信が連鎖し風評払拭へと繋げていく

④ 全体工程表

山側と海側のアウトドアコンテンツを軸とした檜葉町の魅力発信を行う。

各年度の情報発信戦略における主要な事業をA～Eとし、次年度に評価、分析を行いフィードバックする。

